

SPARX

2007年3月期第3四半期 決算説明会資料

2007年2月19日



スパークス・グループ株式会社
www.sparxgroup.com

内容

- ▶ 2007年3月期第3四半期の業績について
- ▶ 参考資料



2007年3月期第3四半期の業績について



2007年3月期第3四半期決算のポイント – (1)

- ▶ 運用資産残高に基づく残高報酬は、高い水準を維持した
 - グループ全体の運用資産残高は1兆8,807億円(2006年12月末現在)
 - ▶ スパークス・アセット(1兆3,771億円)、コスモ社(2,490億円)、PMA社(2,545億円)
 - 残高報酬は、128.5億円(前年同期比48.1%の増加)
 - 残高報酬料率(ネットベース)は、0.77%(前年同期比0.02ポイントの減少)
- ▶ 成功報酬は、77.9億円(前年同期比20.2%の減少)
 - 成功報酬対AUM付帯比率は、62.0%(前年同期比8.2ポイントの増加)
- ▶ 経常利益は、76.9億円(前年同期比32.4%の減少)
- ▶ 当期利益は、34.6億円(前年同期比40.2%の減少)



2007年3月期第3四半期決算のポイント – (2)

- ▶ 2006年6月20日より連結対象となったPMA Capital Management Limitedの第3四半期の業績は、
 - 残高報酬で、14.0億円の増加要因
 - 成功報酬で、32.6億円の増加要因
 - のれん償却費(一般管理費)が、13.2億円発生(2006年6月20日～30日の11日間の日割換算相当分および2006年7月～12月分)
 - AUM2,545億円(2006年12月末現在)が、SPARXグループAUMに追加されている



第3四半期 連結決算ハイライト

	2006年3月期		2007年3月期	
	第3四半期	通期	第3四半期	前年同期比
運用資産残高(AUM)平残 (億円)	11,856	13,116	19,168	+61.7%
営業収益 (百万円)	18,731	26,863	21,043	+12.3%
営業費用・一般管理費 (百万円)	7,326	10,462	13,876	+89.4%
営業利益 (百万円)	11,405	16,401	7,167	-37.2%
経常利益 (百万円)	11,376	16,280	7,694	-32.4%
当期利益 (百万円)	5,799	8,894	3,465	-40.2%
役職員数(期末:常勤) (人)	189	201	280	+48.1%
TOPIX(期末)	1,649.76	1,728.16	1,681.07	+1.9%



(注1) 上記表中の数字は、「前年同期比」を除き、単位未満を切り捨てて表示している。「前年同期比」は、四捨五入により小数点第1位まで表示している。

(注2) 役職員数は、期末時点の人数。

(注3) 上記表中運用資産残高は、韓国子会社(Cosmo Investment Management Co., Ltd.)および香港子会社(PMA Capital Management Limited)の運用資産残高を含む。

(注4) 運用資産残高(AUM)平均残高の計算については、2006年4月からPMAのAUMがあるものとして計算している。

当第3四半期中の四半期損益推移

(単位:百万円)

	第1四半期 (2006年4月～6月)		第2四半期 (2006年7月～9月)		第3四半期 (2006年10月～12月)		第3四半期累計	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
営業収益	8,848	229.0%	6,312	25.2%	5,882	-46.5%	21,043	12.3%
残高報酬	4,138	75.7%	4,641	61.1%	4,279	24.2%	13,059	50.4%
成功報酬	4,673	1938.1%	1,330	-34.8%	1,588	-78.8%	7,592	-22.2%
その他	37	-64.6%	340	183.7%	14	-77.4%	391	36.0%
営業費用及び一般管理費	4,567	153.9%	4,453	107.6%	4,854	43.6%	13,876	89.4%
営業利益	4,281	380.9%	1,858	-35.8%	1,027	-86.5%	7,167	-37.2%
経常利益	4,453	449.6%	1,884	-35.3%	1,355	-82.3%	7,694	-32.4%
純利益	2,288	564.6%	623	-61.1%	553	-85.6%	3,465	-40.2%



(注) 上記表中の数字は、「前年同期比」を除き、単位未満を切り捨てて表示している。「前年同期比」は、四捨五入により小数点第1位まで表示している。

各事業主体ごとの実績比較

(単位:百万円)

	2006年3月期		2007年3月期				
	第3四半期	通期	第3四半期		第3四半期	第3四半期	
	当社 + Cosmo	当社 + Cosmo	当社 + Cosmo	前年 同期比	PMA	当社 グループ 全体	前年 同期比
営業収益	18,731	26,863	16,365	-12.6%	4,678	21,043	12.3%
残高報酬	8,680	12,582	11,650	34.2%	1,409	13,059	50.4%
成功報酬	9,763	13,764	4,323	-55.7%	3,269	7,592	-22.2%
その他	287	516	391	36.0%	-	391	36.0%
営業費用及び一般管理費	7,326	10,462	10,418	42.2%	3,457	13,876	89.4%
営業利益	11,405	16,401	5,946	-47.9%	1,221	7,167	-37.2%
経常利益	11,376	16,280	6,407	-43.7%	1,286	7,694	-32.4%
役職員数(期末:常勤)	189	201	222	17.5%	58	280	48.1%

(注) 上記表中の数字は、「前年同期比」を除き、単位未満を切り捨てて表示している。「前年同期比」は、四捨五入により小数点第1位まで表示している。



第3四半期 貸借対照表概要

	前第3四半期 (百万円)	当第3四半期 (百万円)	前年同期比
流動資産	32,447	35,381	+9.0%
うち、現預金・有価証券	20,035	17,299	-13.7%
固定資産	19,249	46,122	+139.6%
うち、のれん	-	25,906	-
(資産の部 合計)	51,697	81,503	+57.7%
短期借入金	-	4,500	-
社債	5,000	5,000	0.0%
長期借入金	-	12,000	-
(負債の部 合計)	13,990	29,603	+111.6%
資本金・資本剰余金	22,556	25,288	+12.1%
利益剰余金	16,274	20,681	+27.1%
自己株式	-3,003	-2,438	-
少数株主持分	339	2,004	+489.8%
(純資産の部 合計)	37,366	51,899	+38.9%



(注) 上記表中の数字は、「前年同期比」を除き、単位未満を切り捨てて表示している。「前年同期比」は、四捨五入により小数点第1位まで表示している。

資金流出入【2006年3月末～2006年12月末】

(単位: 億円)

事業主体別	2006年3月末	流入	流出	純流出入	運用・為替差 損益等	2006年12月末
当社	16,077	3,586	-4,291	-704	-1,600	13,771
Cosmo社	1,711	886	-484	402	377	2,490
PMA社	2,494	376	-355	21	30	2,545
当社グループ全体	20,283	4,848	-5,130	-282	-1,193	18,807

以下の表中における数値は、韓国子会社(Cosmo Investment Management Co., Ltd.)および香港子会社(PMA Capital Management Limited)の数値を含んでいない。

投資戦略別	2006年3月末	流入	流出	純流出入	運用・為替差 損益等	2006年12月末
当社						
日本株式ロング・ショート投資戦略	3,369	452	-598	-145	-149	3,074
日本株式集中投資戦略	841	42	-95	-53	-143	645
ファンド・オブ・ファンズ投資戦略	508	260	-30	230	10	749
日本株式一般投資戦略	6,506	1,782	-2,754	-971	-844	4,690
日本株式中小型投資戦略	2,948	952	-654	298	-388	2,858
日本株式バリュウ・クリエーション投資戦略	1,860	96	-158	-62	-88	1,709
日本株式未公開株式投資戦略	42	0	0	0	2	44
合計	16,077	3,586	-4,291	-704	-1,600	13,771



- (注1) 上記表中の数字は、単位未満を切り捨てて表示している。
- (注2) Cosmo社およびPMA社の「流入」、「流出」は2006年12月末レートで換算しているため、「運用等」には、2006年3月末と12月末の換算レートによる差額分が含まれている。
- (注3) 2006年6月20日より連結対象となったPMA社の運用資産残高(AUM)については、2006年3月末よりAUM残高があるものとして、流出入を計算している。
- (注4) 上記表中のファンド・オブ・ファンズ投資戦略の2006年12月末運用資産残高は、速報値を使用している。

営業収益 内訳

	2006年3月期		2007年3月期				
	第3四半期	通期	第3四半期		第3四半期	第3四半期	
	当社 +Cosmo	当社 +Cosmo	当社 +Cosmo	前年 同期比	PMA	当社 グループ全体	前年 同期比
残高報酬 (百万円)	8,680	12,582	11,650	34.2%	1,409	13,059	50.4%
料率(手数料控除後) (%)	0.79%	0.76%	-	-	-	0.78%	-0.01
成功報酬 (百万円)	9,763	13,764	4,323	-55.7%	3,269	7,592	-22.2%
対AUM付帯比率 (%)	53.8%	49.9%	56.1%	+2.3	100.0%	62.0%	+8.2
その他営業収益 (百万円)	287	516	391	36.0%	-	391	36.0%
営業収益 合計 (百万円)	18,731	26,863	16,365	-12.6%	4,678	21,043	12.3%



(注) 上記表中の数字は「前年同期比」「残高報酬・料率(手数料控除後)(%)」と「成功報酬・対AUM付帯比率(%)」を除き、単位未満を切り捨てで表示している。「前年同期比」については、四捨五入により小数点第1位まで表示している。なお「残高報酬・料率(手数料控除後)(%)」と「成功報酬・対AUM付帯比率(%)」の「前年同期比」は変化率ではなく、単純な増減幅を表示している。

成功報酬 内訳【2006年4月～2006年12月】

(単位:百万円)

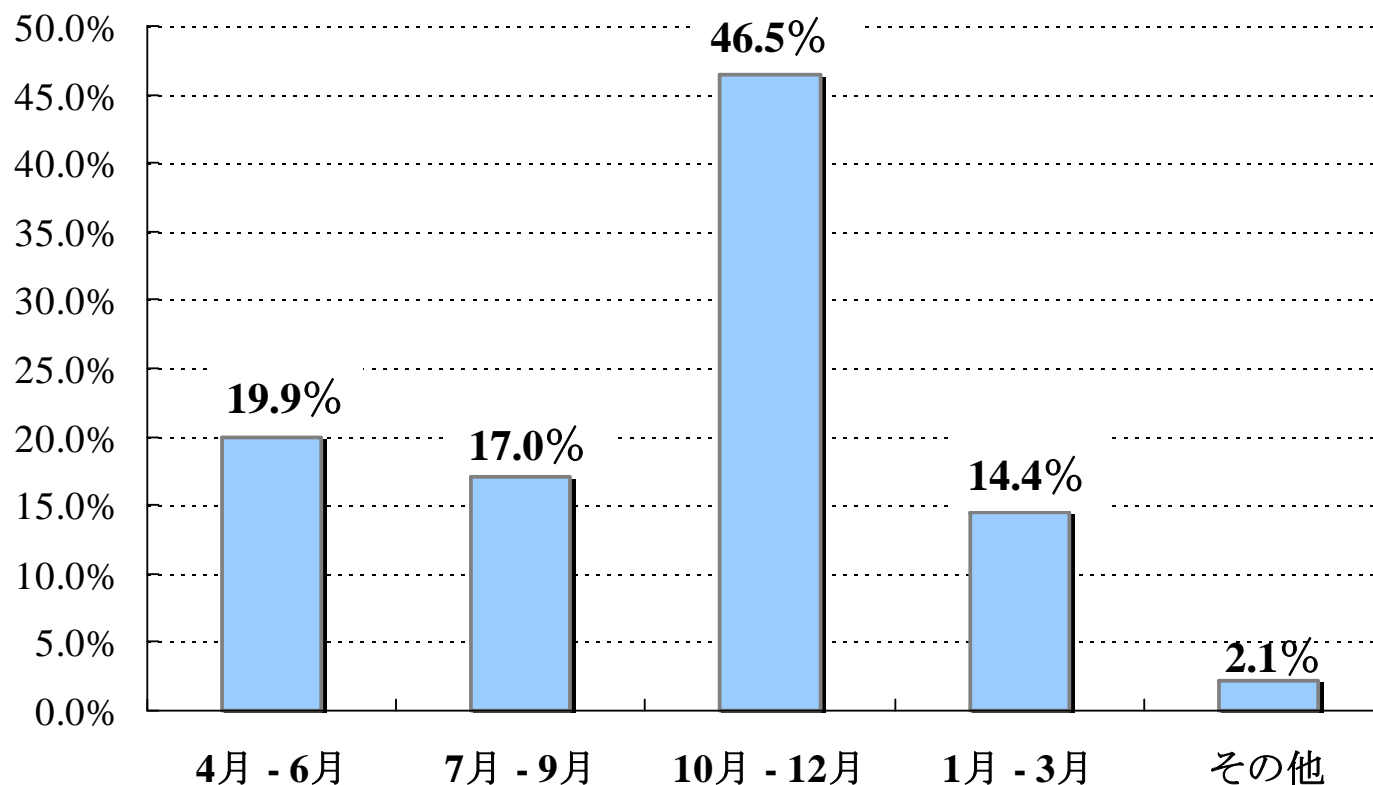
	2006年3月期		2007年3月期	
	第3四半期	通期	第3四半期	前年同期比
当社				
日本株式ロング・ショート投資戦略	6,292	9,355	1,810	-71.2%
日本株式集中投資戦略	1,249	1,347	292	-76.6%
ファンド・オブ・ファンズ投資戦略	266	301	6	-97.4%
日本株式一般投資戦略	134	152	370	175.8%
日本株式中小型投資戦略	58	143	3	-94.2%
バリュー・クリエーション投資戦略	1,571	1,361	666	-57.6%
SPARX 合計	9,572	12,661	3,150	-67.1%
Cosmo社				
Cosmo社 合計	190	1,102	1,172	514.8%
PMA社				
PMA社 合計	-	-	3,269	-
当社グループ 合計	9,763	13,764	7,592	-22.2%



(注)上記表中の数字は、「前年同期比」を除き、単位未満を切り捨てて表示している。「前年同期比」は、四捨五入により小数点第1位まで表示している。

成功報酬の計算基準日の分布状況

運用資産残高(2006年12月末)に占める割合



(注1) 上記表中の「運用資産残高(2006年12月末)に占める割合」では、当社が運用する全てのファンド(「ファンド」とは、投資信託あるいは投資一任口座を指す。以下同様)を、成功報酬の基準日および支払いが確定する月ごとに分類し、その上で、当社の2006年12月末の運用資産残高に占める割合をグラフ化した。その際、①複数の支払時期があるファンドについては、該当ファンドの残高を各支払月に分割計上、②成功報酬がついていないファンドは、運用資産残高の合計から除外、という調整を行い、上記割合を算出している。③日本株式未公開株式投資戦略については、成功報酬を解約時に一括して支払うため、「その他」に分類している。尚、上記の%表示は、四捨五入により小数点第1位まで表示している。

(注2) 上記の数字は、社内データ及び当社資料による概算値であり、正確性を保証するものではない。

(出所) スパークス・グループ(株) (2006年12月末現在)



経費 内訳

(単位は全て百万円)	分類	2006年3月期		2007年3月期	
		第3四半期	通期	第3四半期	前年同期比
支払手数料	営業費用	2,071	2,903	2,285	+10.3%
委託計算費	営業費用	142	195	182	+28.1%
その他	営業費用	268	387	396	+47.8%
人件費	一般管理費	2,752	4,151	6,394	+132.3%
うち 賞与等		1,244	-	3,534	+184.1%
旅費交通費	一般管理費	229	349	358	+56.3%
不動産賃借料	一般管理費	367	500	591	+61.0%
事務委託費	一般管理費	461	606	743	+61.2%
減価償却費	一般管理費	172	249	248	+44.4%
のれん償却費	一般管理費	47	61	1,386	+2819.4%
その他	一般管理費	813	1,055	1,288	+58.4%
営業費用・一般管理費 合計		7,326	10,462	13,876	+89.4%

(注1) 上記表中の数字は、「前年同期比」を除き、単位未満を切り捨てて表示している。「前年同期比」は、四捨五入により小数点第1位まで表示している。

(注2) 上記表中の「人件費」には、派遣社員等に関する費用も含んでいる。

(出所) スパークス・グループ(株) (2006年12月末現在)、内部見積データ



グループ人員配置(常勤) 内訳

(単位:人)

拠点・機能	2006年10月1日現在	増減	2006年12月31日現在
スパークス・グループ(株)	33	2	35
社長 / 監査役 (常勤)	2	0	2
執行役員	0	1	1
顧問	1	0	1
リーガル&コンプライアンス / 内部監査	2	0	2
企画総務 / 人事 / 経理 / 財務	19	0	19
IT	9	1	10
スパークス・アセット・マネジメント株式会社	80	-6	74
役員(兼務役員含む)	5	0	5
運用調査	34	-8	26
トレーディング	4	0	4
営業	19	-1	18
総務	1	0	1
ファンド管理	7	2	9
リーガル&コンプライアンス / 内部監査	6	1	7
リスク・パフォーマンス管理	4	0	4
スパークス証券株式会社	21	-1	20
スパークス・キャピタル・パートナーズ株式会社	5	6	11
米国子会社	21	1	22
英国子会社	12	0	12
香港子会社	13	2	15
Cosmo Investment Management Co., Ltd.	30	3	33
PMA Investment Advisors Limited / PMA Capital Services Limited	51	7	58
合計	266	14	280



(注1) 執行役員については、各子会社の社長を兼務している場合は、各子会社でカウントをしている(ダブルカウントを防ぐため)。

(注2) 常勤のみカウントし、兼任によるダブルカウントについては、どちらか一方でカウント

(注3) 「2006年10月1日現在」の人員数については、2006年10月1日が休日のため、2006年10月2日現在の人数を使用している

(出所) スパークス・グループ(株) (2006年12月末現在)

基礎収益力

残高報酬(手数料控除後)のみで確保できる経常的な利益は、どのくらいか？

	2006年3月期	2007年3月期
	通期	第3四半期(12ヶ月換算)
AUM平残 (億円)	13,116	19,168
残高報酬料率 (手数料控除後) (%)	0.76	0.78
残高報酬 (手数料控除後) (百万円)	9,968	14,951
経常的経費 (百万円)	5,395	8,892
基礎収益 (百万円)	4,573	6,058
役職員数(常勤) (人)	201	280



(注1) 上記表中数字は単位未満を切り捨て表示している。「残高報酬」は概算値として、残高報酬料率からの年換算値を表示している。

(注2) 「経常的経費」とは①支払手数料全額、②実績賞与(賞与引当金繰入含む)、③のれん償却費の合計を営業費用・一般管理費の合計から控除した費用の合計を指し、2007年3月期第3四半期の「経常的経費」については、当該中間期の経常的経費を基に、12ヶ月換算した数字を用いている。

(注3) 「役職員数」は非常勤役職員を含まない。

(注4) 運用資産残高(AUM)平均残高の計算については、2006年4月からPMAのAUMがあるものとして計算している。

参考資料



当社運用資産残高 (AUM) 属性と海外投資家比率

	2005年 9月末	2005年 12月末	2006年 3月末	2006年 9月末	2006年 12月末	
					12月末	構成比
投資信託委託業 (単位: 億円)						
国内公募投信	868	1,119	1,236	1,075	1,066	7.8%
国内私募投信	1,623	1,805	1,733	1,592	1,548	11.2%
投資顧問業 (単位: 億円)						
個別口座 (国内顧客)	1,193	1,488	1,609	1,674	1,617	11.7%
個別口座 (海外顧客)	4,461	5,555	7,010	4,703	5,407	39.3%
スパークス設定海外籍ファンド	3,167	4,026	4,325	4,159	2,815	20.4%
投資助言契約	125	153	161	99	1,317	9.6%
合計	11,440	14,149	16,077	13,304	13,771	100.0%
海外投資家比率 (単位: %)	59%	59%	63%	56%	58%	



(注1) 上記表中の数字は、単位未満を切り捨てて表示している。なお、2006年12月末の構成比に関しては、四捨五入により小数点第1位まで表示している。

(注2) 「スパークス設定海外籍ファンド」とは、当社グループの海外子会社により運営されているファンドを指す。

(注3) 上記「海外投資家比率」は四捨五入により、%(小数点以下は表示しない)で表示している。また、上記の数値は社内の概算値を表示しており、正確性を保証するものではない。

(注4) 上記表中において、韓国子会社 (Cosmo Investment Management Co., Ltd.) および香港子会社 (PMA Capital Management Limited) の運用資産残高は、含まれていない。

当社主要投資戦略 計測開始日來リターン

(年率換算)

(コンポジット計測開始日～2006年12月末)

	日本株式 一般(合同口)	日本株式 中小型	日本株式 ロング・ショート (ドル建、Lev.2)	日本株式 ロング・ショート (円建、Lev.1)	日本株式 集中投資	日本株式 VCI (ドル建)
コンポジット	16.2%	9.3%	18.8%	6.2%	9.8%	34.2%
参考インデックス値	2.6%	6.9%	5.9%	2.6%	3.3%	24.9%
超過リターン	13.6%	2.4%	12.9%	3.6%	6.5%	9.3%

参考インデックス	TOPIX配当込	ラッセル野村日本株 スタイルインデックス・ミッド・アンド・スモール	TOPIX配当込 (ドルヘッジ)	TOPIX配当込	TOPIX配当込	TOPIX配当込 (ドルヘッジ)
計測開始日	97年5月	2000年1月	97年8月	2000年6月	99年7月	2003年2月
コンポジット・リターンのボラティリティ(年率)	23.9%	17.1%	11.8%	6.5%	23.0%	18.5%

(注1) 上記表中の数字は、当社で運用する主要な投資戦略のコンポジット・リターンを社内資料に基づいて作成した。表中の「参考インデックス」とは、相対比較のために便宜的に採用した指標であり、顧客から要請されているベンチマークとは限らない。

(注2) リターン算出基準は次の通り。「日本株式一般」「日本株式中小型」「ロング・ショート(ドル建、Lev2)」「集中投資」については、修正ティーツ法・運用関連手数料控除前、「ロング・ショート(円建、Lev1)」は基準価格法・運用手数料控除後、「VCI(ドル建)」は内部収益率・運用手数料控除前。また、上記数字は四捨五入により小数点第1位まで表示している。

(注3) 「TOPIX配当込(ドルヘッジ)」は1ヶ月為替フォワード・レートで完全にヘッジされた場合のドル建のリターンを計算している。

(出所) スパークス・グループ(株) (2006年12月末現在)



当社コンポジット算出に関する追記

1. 各コンポジットはスパークス・グループ株式会社のグループ会社が運用するポートフォリオを対象としている。
2. 今回提示した各コンポジットの投資戦略の内容は以下の通りである。

コンポジットの名称

投資戦略の内容

日本株式一般(合同口)	合同運用を行う、日本の全上場・公開銘柄を投資対象とするアクティブ投資戦略
日本株式中小型	日本の中・小型株を主要投資対象とする投資戦略
日本株式ロング・ショート (ドル建、Lev2)	日本株に対するロング・ポジションとショートポジションの合計を純資産の2倍の範囲内として安定した絶対リターンを目標とするロング・ショート投資戦略
日本株式ロング・ショート (円建、Lev1)	日本株に対するロング・ポジションとショートポジションの合計を純資産の1倍の範囲内として安定した絶対リターンを目的とするロング・ショート投資戦略
日本株式集中投資	少数銘柄の日本株式に集中的に投資する投資戦略
日本株式VCI(ドル建)	コーポレート・ガバナンスの見地から日本株式に能動的に投資する投資戦略

3. リターンに関する追加情報(過去5年の年度別リターン)

	2002年3月期	2003年3月期	2004年3月期	2005年3月期	2006年3月期
日本株式一般(合同口)	-0.22%	-25.58%	78.05%	5.54%	60.69%
日本株式中小型	4.37%	-19.98%	70.25%	13.26%	44.34%
日本株式L/S(ドル建、Lev2)	9.68%	-6.41%	37.92%	2.36%	27.95%
日本株式L/S(円建、Lev1)	7.09%	-7.31%	27.76%	2.96%	18.90%
日本株式集中投資	-9.65%	-10.51%	53.23%	3.13%	48.94%

この資料は、スパークス・グループ株式会社の株主および関心を有する方への情報提供のみを目的として作成したものであり、当社の株式またはその他の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・グループ株式会社もその関連会社も、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述（これらは未監査のものです）の正確性、完全性、妥当性等を保証するものでなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。この資料の著作権はスパークス・グループ株式会社に属し、その目的を問わず紙面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

スパークス・アセット・マネジメント株式会社（スパークス・グループ株式会社の100%子会社）は、Global Investment Performance Standards (GIPS®)を遵守しています。Global Investment Performance Standards (GIPS®)への準拠の目的において、遵守主体である会社はスパークス・アセット・マネジメント株式会社、SPARX Overseas Ltd.、SPARX Investment & Research, USA, Inc. 及び SPARX International (Hong Kong) Limitedで構成されます。スパークス・アセット・マネジメント株式会社は、日本における投資顧問業登録、投資一任業務認可を有しています。

スパークス・グループ株式会社

郵便番号141-0032
東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー16F

Tel: 03-5437-9700 (代)